世界の恒久平和を願う

非核・平和都市を宣言

原爆の悲惨さを
身をもって体験した唯一の被爆国　日本
核兵器を廃絶せよ
核を持つすべての国々へ
いまこそ
〝核を捨てよ〟と強くさけぶ

この明るい空を
この生まれた　わが街のみどりと大地を
唯一の惑星
地球の青い空を
決して破壊してはならない
戦争はいやだ!!
くり返してはならない

若者たちは夢みる
生まれたばかりの幼い子供たちは夢みる
未来の夢を築き
私たちのくらしを守り
自由と平和を守り
地球の恒久の平和をねがう

核を捨てよ　丘器を捨てよ!!

この市民のねがいと
市民の声を
反戦
核兵器廃絶
平和都市　大館市の
宣言とする

秋田県内では初めて

十二月十二日の十二月定例市議会の最終日に、畠山市長が〝非核・平和都市〟を力強く宣言しました。

戦争の惨禍を防止し、世界の恒久平和を求めることは、私たち人類の共通の願いです。しかし、この願いに逆行して、今日なお、核大国間では核戦略の軍備拡張が進められており、また、国際紛争も絶えることがありません。ここ数年来、反戦反核を求める草の根運動が世界中で展開され、また、国内でも平和運動がこれまでにない盛り上がりを見せています。

当市でも、これまで「平和憲法集会」「平和祈念戦没者慰霊祭」「民主教育の日」の三大平和事業を開催してきましたし、また九月定例市議会で、市民団体などから出された反核、反戦、平和都市宣言を求める請願も採択になりました。

そこで市では、平和を求める市民の皆さんの声を積極的に受け止めて、平和が市民生活の基本であるとの理念のもとに〝非核・平和都市〟宣言をしたものです。

真中公民館が完成

昨年八月から工事の行われていた真中公民館が完成し、先月十九日にしゅん工式が行われました。

真中公民館は、昭和五十一年に廃校となった真中小学校を改装して使用してきましたが、老朽化が著しくなってきたため改築されたものです。新公民館は、国民年金からの還元融資を受けて、総工費四千二百二十三万円で建設されたもので、木造平家建て、床面積三百八十五平方㍍となっています。事務室（真中出張所も併設）や会議室、図書室、調理室、それに四十二畳敷の研修室が配置されており、明るく広々としています。

この完成により地域の皆さんのコミュニケーションの場として、学習、集会、会議にと幅広い利用ができ、親睦も一層深まるものと思います。

真中公民館長の石戸谷紀三男さんは「地区住民の待望の公民館が完成してたいへんうれしい。これからは、この立派な公民館を老若男女を問わず教育と相互のふれあいを深めるため大いに活用したいと思います。」と話していました。

衆議院議員決まる

十二月三日告示された衆議院議員総選挙と最高裁判官国民審査は、十二月十八日に投票が行われ、開票の結果次のとおり決まりました。

◆衆議院議員秋田県第一区

当選・野呂田芳成氏　八一、四四六票
当選・佐藤　敬治氏　七四、〇一五票
当選・中川利三郎氏　六二、一八七票
当選・佐々木義武氏　六一、八三九票
次点・藤村　昭孝氏　五六、九二七票
佐藤　敬夫氏　五六、八三七票

〈地区別投票率〉

市内各地区別の投票者、投票率などは次のとおりです。なお、南ケ丘投票区は上川沿地区、片山投票区は下川沿地区として計算しています。

地区	有権者数	投票者数 男	投票者数 女	投票率
大館	21,879	7,214	8,229	70.58
釈迦内	6,542	2,292	2,441	72.35
長木	3,820	1,415	1,470	75.52
上川沿	2,761	932	1,032	71.13
下川沿	4,828	1,660	1,757	70.77
真中	1,462	506	590	74.97
二井田	2,189	685	805	68.07
十二所	4,057	1,401	1,636	74.86
花矢	5,945	2,077	2,391	75.16
合計	53,483	18,182	20,351	72.05

法律相談日　とき・1月18日　午前10時～午後4時　ところ・市役所会議室
※事前に市民生活課へ申し込んでください。